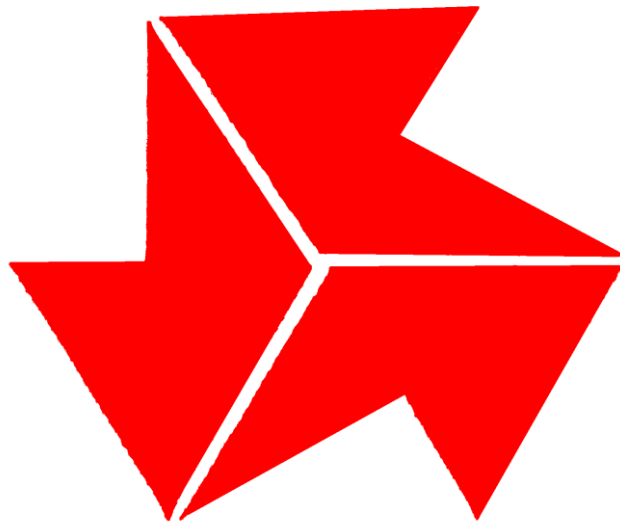


令和4年度鹿児島県高等学校総合体育大会
第54回 鹿児島県高等学校ボート競技大会



期 日 令和 4 年 5 月 20 日 (金) ～ 22 日 (日)
場 所 鹿屋市輝北ダム特設ボートコース
主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
後 援 公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会 鹿屋市
鹿児島県ボート協会
主 管 鹿児島県高等学校体育連盟ボート競技専門部

大会役員

会長	鹿児島県高等学校体育連盟 会長	石田尾 行徳
副会長	鹿児島県高等学校体育連盟 副会長	大脇 俊郎
副会長	鹿児島県高等学校体育連盟 副会長	山崎 慎次
副会長	鹿児島県高等学校体育連盟競技専門部長	江口 之浩
名誉顧問	鹿児島県教育委員会 教育長	東條 広光
顧問	鹿児島県教育委員会保健体育課長	龍 義文
顧問	鹿児島県総合体育センター所長	山口 良人
顧問	公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会事務局長	岩元 幸成
顧問	鹿児島県ボート協会 会長	前野 義春
委員長	鹿児島県高等学校体育連盟 理事長	新村 大樹
副委員長	鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部専門委員長	岡山 啓
委員	鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部専門委員	前野 淳志
委員	鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部専門委員	若松 俊成
委員	鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部専門委員	緒方 裕平

競技役員

総務	鹿児島県高等学校体育連盟ボート競技専門委員長	岡山 啓
競漕委員長	岡山 啓	
競漕委員	前野 淳志 若松 俊成 緒方 裕平	
審判長	池田 隆之	
審判員	岡山 進 指宿 浩 山口 大輔 永田 芳文 松元 三郎 田中 康太郎 松元 竜二 井上 則之 重田 隆治 上京 伸一 谷口 勝志 鶴園 美紀 長屋 実央子 池田 恵美	
総務補佐	若松 俊成 緒方 裕平 前野 淳志	
配艇	前野 淳志 後藤 光 黒木 健吾	
水路	松元 三郎 田中 康太郎 松元 竜二 池田 隆之	
記録	後藤 光 黒木 健吾	
式典	若松 俊成 猿渡 宅一郎	
接待	後藤 光	
救護	橘木 康文 藤崎 友輝 小林 明日香	
補助員	鹿児島国体サポートスタッフ 鹿屋工業高校ボート部員 鹿屋高校ボート部員 鹿屋農業高校ボート部員 川内高校ボート部員 川内商工高校ボート部員	

大 会 日 程

5月20日(金)	5月21日(土)	5月22日(日)
8:00 公式練習開始	8:15 COX軽量	8:15 COX軽量
11:30 監督会議	8:30 審判役員会議	8:30 審判役員会議
16:00 公式練習終了	10:00 競技開始	10:00 競技開始
	13:50 競技終了	10:50 競技終了
	公式練習(16:00まで)	

競 漕 日 程

1日目 5月21日(土)

レースNo.	発艇定刻		略記	艇数
1	10:00	男子シングルスカル	予選A M1× 予A	4 2/4
2	10:10	男子シングルスカル	予選B M1× 予B	4 2/4
3	10:20	女子シングルスカル	1回目 W1× ①	3
4	10:30	男子ダブルスカル	予選A M2× 予A	3 1/3
5	10:40	男子ダブルスカル	予選B M2× 予B	3 1/3
6	10:50	女子ダブルスカル	1回目 W2× ①	3
7	11:00	女子舵手付きクォドルプル	1回目 W4×+ ①	2
8	11:10	男子舵手付きクォドルプル	1回目 M4×+ ①	4
休憩 (110分)				
9	13:00	男子シングルスカル	敗者復活 M1× 敗復A	4 1/4
10	13:10	女子シングルスカル	2回目 W1× ②	3
11	13:20	男子ダブルスカル	敗者復活 M2× 敗復A	4 2/4
12	13:30	女子ダブルスカル	2回目 W2× ②	3
13	13:40	女子舵手付きクォドルプル	2回目 W4×+ ②	2
14	13:50	男子舵手付きクォドルプル	2回目 M4×+ ②	4

公式練習(14:20~16:00)

2日目 5月22日(日)

15	10:00	女子シングルスカル	3回目 W1× ③	3
16	10:10	女子ダブルスカル	3回目 W2× ③	3
17	10:20	女子舵手付きクォドルプル	3回目 W4×+ ③	2
18	10:30	男子舵手付きクォドルプル	3回目 M4×+ ③	4
19	10:40	男子シングルスカル	決勝 M1× 決勝	5
20	10:50	男子ダブルスカル	決勝 M2× 決勝	4

令和4年度鹿児島県高等学校総合体育大会
第54回 鹿児島県高等学校ボート競技大会

出漕クルー名簿

男子舵手付きクオドルプル

川内高校A

シート	氏名	学年
S	杉本 大翔	3
3	村尾 優也	3
2	本 心	3
B	野畑 翔平	3
C	小竹山 航星	3
補	正角 有希	3
補		

川内高校B

シート	氏名	学年
S	今釜 凜空	2
3	中村 優太	1
2	藤山 悠真	1
B	山元 晴喜	2
C	大堂 桔平	2
補	神田 景恒	1
補		

川内商工高校A

シート	氏名	学年
S	木口 楓斗	3
3	松元 恒輝	3
2	猪之鼻 一真	3
B	岡田 大輝	3
C	石山 瑛一朗	3
補	木場 蒼介	2
補	福永 歩	2

川内商工高校B

シート	氏名	学年
S	岩永 蒼真	2
3	兒玉 朋樹	2
2	小城 駿天	2
B	窪蘭 悠磨	2
C	鬼塚 響輝	2
補	手打 佳宏	2
補	右田 尊	2

男子ダブルスカル

鹿屋工業高校A

シート	氏名	学年
S	平 光秀	2
B	寶来 智仁	2

鹿屋工業高校B

シート	氏名	学年
S	横路 海斗	2
B	前木場 港大	2
補	鹿田 大揮	2

川内商工高校A

シート	氏名	学年
S	古蘭 悠	3
B	岡田 一輝	3
補	堀之内 蓮	2

川内商工高校B

シート	氏名	学年
S	西村 南那斗	3
B	柿本 来希	3
補	宮田 陸斗	3

川内高校A

シート	氏名	学年
S	菖蒲谷 優人	3
B	滝野 和希	3
補		

川内高校B

シート	氏名	学年
S	富吉 結翔	2
B	徳永 佳聖	2
補		

男子シングルスカル

鹿屋高校

シート	氏名	学年
S	柳谷 晴琉	2
S		

鹿屋工業高校

シート	氏名	学年
S	伊知地 快斗	3
S	外西 理玖	2

鹿屋農業高校

シート	氏名	学年
S	寺園 翔人	2
S		

川内高校

シート	氏名	学年
S	長井 甲之介	3
S	藤山 大和	2

川内商工高校

シート	氏名	学年
S	上園 真翔	3
S	東 晴人	2

女子舵手付きクォドルプル

川内高校

シート	氏名	学年
S	島 彩華	3
3	中原 杏由花	2
2	益田 晴菜	3
B	横山 あみ	3
C	島田 藍	2
補		
補		

川内商工高校

シート	氏名	学年
S	西川 和花	3
3	若松 ここ	2
2	上松 茉椰	1
B	西山 生海	2
C	永山 凜	1
補	鍛冶屋 優良	1
補	前園 雪音	1

女子ダブルスカル

鹿屋高校

シート	氏名	学年
S	福原 枝里	2
B	松元 環那	2
補	津山 陽和	1

川内高校A

シート	氏名	学年
S	岡崎 小巴留	3
B	黒木 紗耶	3
補		

川内高校B

シート	氏名	学年
S	黒木 悠那	1
B	迫田 菜々咲	1
補		

女子シングルスカル

鹿屋工業高校

シート	氏名	学年
S	高山 希望	2
S		

川内高校

シート	氏名	学年
S	林 奈央	2
S	芹ヶ野 紗和	2

競漕組合せおよび結果の記録

1日目 5月21日(土)									
No.	発艇定刻	種目	種別	レーン	クルー名	記録	順位	備考	艇数
1	10:00	M1×	予選A	1					2/4
				2	上園 真翔(川内商工A)	3:55.66	2		
				3	伊知地 快斗(鹿屋工業A)	3:47.05	1		
				4	東 晴人(川内商工B)	4:16.52	4		
				5	柳谷 晴琉(鹿屋)	3:57.12	3		
2	10:10	M1×	予選B	1					2/4
				2	寺園 翔人(鹿屋農業)	3:53.57	1		
				3	長井 甲之介(川内A)	4:08.73	3		
				4	外西 理玖(鹿屋工業B)	4:00.19	2		
				5	藤山 大和(川内B)	4:29.04	4		
3	10:20	W1×	1回目	1					3
				2	高山 希望(鹿屋工業)	4:31.47	2		
				3	林 奈央(川内高校A)	4:16.86	1		
				4	芹ヶ野 紗和(川内高校B)	4:50.31	3		
				5					
4	10:30	M2×	予選A	1					1/3
				2	川内高校B	4:12.50	2		
				3	鹿屋工業高校B	棄権			
				4	川内商工高校A	3:36.92	1		
				5					
5	10:40	M2×	予選B	1					1/3
				2	川内高校A	3:45.24	2		
				3	鹿屋工業高校A	3:37.19	1		
				4	川内商工高校B	3:47.18	3		
				5					
6	10:50	W2×	1回目	1					3
				2	鹿屋高校	4:04.53	2		
				3	川内高校A	4:01.03	1		
				4	川内高校B	5:03.24	3		
				5					
7	11:00	W4×+	1回目	1					2
				2	川内高校	4:17.83	1		
				3	川内商工高校	4:26.04	2		
				4					
				5					
8	11:10	M4×+	1回目	1					4
				2	川内高校B	4:29.15	4		
				3	川内商工高校A	3:26.35	1		
				4	川内高校A	3:40.24	3		
				5	川内商工高校B	3:39.39	2		

昼食・休憩(110分)									
9	13:00	M1×	敗復	1					1/4
				2	東 晴人(川内商工B)	4:15.70	3	予A-4	
				3	柳谷 晴琉(鹿屋)	3:55.93	1	予A-3	
				4	長井 甲之介(川内A)	4:04.04	2	予B-3	
				5	藤山 大和(川内B)	4:38.23	4	予B-4	
10	13:10	W1×	2回目	1					3
				2	林 奈央(川内高校A)	4:19.62	1		
				3	芹ヶ野 紗和(川内高校B)	4:55.63	3		
				4	高山 希望(鹿屋工業)	4:26.48	2		
				5					
11	13:20	M2×	敗復	1					2/4
				2	川内商工高校B	3:45.74	1	予B-3	
				3	川内高校B	4:13.33	3	予A-2	
				4	川内高校A	3:47.82	2	予B-2	
				5				予A-3	
12	13:30	W2×	2回目	1					3
				2	川内高校A	4:00.02	1		
				3	川内高校B	4:54.00	3		
				4	鹿屋高校	4:04.14	2		
				5					
13	13:40	W4×+	2回目	1					2/4
				2	川内商工高校	4:24.51	2		
				3	川内高校	4:16.72	1		
				4					
				5					
14	13:50	M4×+	2回目	1					4
				2	川内商工高校A	3:23.35	1		
				3	川内高校A	3:39.18	3		
				4	川内商工高校B	3:38.40	2		
				5	川内高校B	4:30.80	4		

2日目 5月22日(日)									
15	10:00	W1×	3回目	1					3
				2	芹ヶ野 紗和(川内高校B)	4:51.09	3		
				3	高山 希望(鹿屋工業)	4:25.30	2		
				4	林 奈央(川内高校A)	4:18.19	1		
				5					
16	10:10	W2×	3回目	1					3
				2	川内高校B	5:04.04	3		
				3	鹿屋高校	4:05.76	2		
				4	川内高校A	3:59.05	1		
				5					
17	10:20	W4×+	3回目	1					2
				2	川内高校	4:11.76	1		
				3	川内商工高校	4:35.99	2		
				4					
				5					
18	10:30	M4×+	決勝	1					4
				2	川内高校A	3:31.77	2		
				3	川内商工高校B	3:36.59	3		
				4	川内高校B	4:21.91	4		
				5	川内商工高校A	3:20.71	1		
19	10:40	M1×	決勝	1	外西 理玖(鹿屋工業B)	4:05.66	5	予B-2	
				2	上園 真翔(川内商工A)	3:53.40	3	予A-2	
				3	寺園 翔人(鹿屋農業)	3:50.32	2	予B-1	
				4	伊知地 快斗(鹿屋工業A)	3:46.24	1	予A-1	
				5	柳谷 晴琉(鹿屋)	3:59.82	4	敗-1	
20	10:50	M2×	決勝	1					
				2	川内商工高校B	3:43.43	4	敗-1	
				3	川内商工高校A	3:30.74	1	予A-1	
				4	鹿屋工業高校A	3:34.38	2	予B-1	
				5	川内高校A	3:40.30	3	敗-2	

令和4年度鹿児島県高等学校総合体育大会
第54回 鹿児島県高等学校ボート競技大会 大会結果

種目	順位	クルー
男子シングルスカル	1	伊知地 快斗 (鹿屋工業A)
	2	寺園 翔人 (鹿屋農業)
	3	上園 真翔 (川内商工A)
女子シングルスカル	1	林 奈央 (川内高校A)
	2	高山 希望 (鹿屋工業)
	3	芹ヶ野 紗和 (川内高校B)
男子ダブルスカル	1	川内商工高校A
	2	鹿屋工業高校A
	3	川内高校A
女子ダブルスカル	1	川内高校A
	2	鹿屋高校
	3	川内高校B
男子舵手付きクォドルプル	1	川内商工高校A
	2	川内商工高校B
	3	川内高校A
女子舵手付きクォドルプル	1	川内高校
	2	川内商工高校
	3	

※各種目1位が全国大会, 各種目2位までが九州大会への出場権を獲得

レースにあたっての審判上の諸注意

鹿児島県ボート協会審判部

今大会は、公益社団法人日本ボート協会競漕規則・細則（2022年4月改訂）と大会要項、トラフィックルール及び代表者会議での指示決定事項に基づいてレースを運営します。下記記載事項を十分熟読し、理解したうえでレースに臨んでください。

1 健康について

各クルーは自己の健康管理には十分注意を払い、万全の状態に臨んでください。特に新型コロナウイルス感染防止への対策を怠らないようにし、発熱での来場及び出漕は絶対に避けてください。出艇後でも体調不良等の場合は無理をせず、必ず最寄りの審判員またはその他役員に申し出てください。

2 事故防止と安全確保について

- ① 各クルー及び参加者は事故のないよう常に安全確保に努め、『安全第一』で行動してください。
- ② 練習時とレース時のトラフィックルールの違いを十分確認し、厳守してください。
- ③ レース前の練習については、審判員等の目が行き届かない場合があるので、練習水域においてもトラフィックルールを守り、周囲の安全を確認し、十分注意して行ってください。また、指定水域以外には行かないこと。気象の変化や風・波等にも注意し、大会本部等から指示がある場合は、これに従ってください。
- ④ レース中、クルーの安全が確保できない状況や危険が生じた場合、もしくはそれが予想された場合、レースを中止（中断）することがあります。

3 各種手続き（届け出）について

- ① 棄権・メンバー変更・ブレード変更（不統一）の届け出や願いの手続きは、競漕委員会へ定められた時間までに所定の手順で行ってください。
- ② シート変更（漕手間の変更）については、事前に届け出る必要はありません。

4 監視と舵手計量について

- ① 本大会では、監視部署を設けての監視は行いません。出漕するメンバーや服装・ユニフォームについては、各団体が間違いのないように責任をもって対応してください。なお、出漕者に関する不正が発覚した場合、失格となることがあります。
- ② 棧橋等での監視は行いませんが、審判は各部署（審判艇も含む）で目の届く範囲で服装・ユニフォーム等のチェックを随時行います。是正を求められれば、速やかにそれに従ってください。
- ③ 舵手計量は、本来であればレースがある日毎に、出漕する最初のレースの2時間前から1時間前に舵手計量所で行いますが、本大会では運営の都合上、別途指定した日時において、まとめて計量を行います。なお、計量時の服装は、最低限、レース時に着用するユニフォームとします。
- ④ 舵手の体重は、ユニフォームを含め男子は55kg以上、女子は50kg以上です。これに満たない者は、最大限15kgのデッドウェイトを出漕時に携行する必要があります。規定重量に達しない選手（男子：40kg未満、女子：35kg未満）は舵手としてレースに出場することができません。
- ⑤ デッドウェイトの携行を求められたクルーが、携行せずにレースに出漕した場合、レッドカード（除外）となります。

5 ユニフォーム及びブレードカラー（デザイン）の統一について

- ① 各クルーとも統一したユニフォームを着用し、不揃いな服装で出漕してはいけません。アンダーシャツ・タイツ・靴下等を着用する場合も必ず統一してください。統一されたユニフォーム・同じ服装とは、「外見が全く同じもの」ということですから、特に色あせ、メーカーロゴ、プリント剥がれ及び迷彩模様・幾何学模様等には注意してください。また個人名・イニシャルやポジション名等の記載（刺繍）は同一でない限り認められません。
- ② 帽子・はちまきは、クルー内で着用する者とししない者が混在しても可とします。ただし、着用する場合は一体とみなし、漕手・舵手とも同じものを着用しなければなりません。
- ③ レースで使用するオールについては、ブレードカラー（デザイン・マークを含む）及び形状はクルー内で統一されたものを使用してください。やむを得ない理由でブレードカラー等が統一できない場合は、所定の手続きに沿って定められた時間までに競漕委員会に届け出て承認を受けてください。
- ④ 上記内容を順守しない場合、当該クルーはレッドカード（除外）を受けます。

6 コースへの進入について

- ① 前のレースがスタートし、100mを通過すると、発艇員は次のレースのクルーをコースへ呼び込みます。その呼び込みを受けてから、指示されたレーンに速やかに進入してください。
- ② 気象状況や水上設備等によっては、プログラム（組み合わせ）に記載されているレーンナンバー（バウナンバー）とは異なるレーンに進入するよう発艇から指示されることがあります。
- ③ コース進入の際は、他艇と接触することのないよう、周囲の状況に十分注意してください。コース進入後、スタート練習等を行う際は指定されたレーンのみを使用してください。スタート方向に戻る際も同様です。

7 発艇定刻の厳守と発艇について

- ① 出漕クルーは発艇定刻2分前までに所定の発艇位置（ステッキボート）に着かなければなりません。特段の事情がない限り、これに遅れた場合はイエローカードを受けます。艇の故障等で間に合わない場合は、必ず最寄りの審判員に申し出て指示を受けてください。許可なく遅れレースに参加できなかったクルーはDNS（未発艇）となり、以後の全ラウンドに出漕できません。
- ② 発艇定刻2分前になったら、いつでも発艇できるように準備をし、各クルーの責任で艇の方向を定めておいてください。風波等の状況によっては、クイックスタートで発艇する場合があります。
【通常時】（ロールコール）→「アテンション」→「ゴー」
【ラフコン時】「オールクルーズ」→「アテンション」→「ゴー」
- ③ 発艇合図は、発艇員の赤旗とスピーカーからの音声により行いますが、風及び機器の具合等によっては音声が途切れる恐れもあります。発艇員が頭上に掲げた赤旗が動いた瞬間が「ゴー」ですので、各クルーは赤旗の動きを注視しておいてください。

8 レース中の注意について

- ① スタート直後を含め、レース中に艇の故障およびオールの破損等が生じても、特別な救済措置はありません。またこれに関する異議は認めません。故障や不具合が生じないように、各自十分に点検しておいてください。
- ② すべてのクルーは自己のレーンを進行し、他のレーンへの侵害や、他艇の妨害をしてはなりません。本大会では、レース中に障害物の出現や接触・衝突および妨害する危険が生じる恐れがある場合、主審が白旗を掲げ「〇〇止まれ！」と当該クルーのみをコールし停止を求めることがあります。この場合、必ず主審の指示に従ってください。

- ③ 審判艇はレース状況により、遅れたクルーを追い越すことがあります。この場合、追い越されたクルーは審判艇の曳き波を被ることがありますが、忍んでください。

9 レース中の落水について

- ① レース中、不可抗力により漕手が落水してもそのクルーの着順を認めます。ただし、故意に飛び込んだと認められる場合や、故意・過失を問わず舵手を欠いてフィニッシュラインに到達した場合は失格となります。
- ② 落水（転覆）後、自力で速やかに乗艇（回復）し、フィニッシュラインに到達すれば着順を認めます。ただし、自力での乗艇に手間取り、次のレースに支障をきたすとき、また安全上の問題があると審判員が判断したときには救助します。この場合、DNF（未漕了）となり、以後のレースには出漕できません。
- ③ 万一の落水時、ストレッチャーから足が抜けず、危険な状況も想定されます。適切な長さ（かかどが水平以上にならない）のヒールロープが付けられているか、もしくはシューズが簡単に外れる形式のもの（クイックリリースフットストレッチャー）を必ず使用してください。なおこれらに違反する艇で出漕すると失格となります。

10 指導・警告・除外とその取り扱いについて

- ① クルーが違反・不正行為等を行った場合、指導や警告（注意・イエローカード・レッドカード）を受けます。同一ラウンド内でイエローカードを2回受けるとレッドカード（除外）となります。審判がイエローカード・レッドカードを与えるときは、クルーに該当色のカードを提示します。
- ② クルーが大会期間中のトラフィックルールを守らなかった場合、指導やイエローカードを受けます。また、あらかじめ定められていない事柄でも、審判が警告対象と判断した場合、イエローカードを受けます。
- ③ 予選（1回目）のレースにおいて、スタート前やスタート直後およびレース中にレッドカードを受け除外となったクルーは、今大会では敗者復活戦（2回目）へのレース出場が認められます。この場合、他クルーとの公平を期すため、予選（1回目）のレースで全距離を漕了することとします。なお、この際に真面目な態度及び正常な競漕速度で漕了しない場合や、接触・妨害を起こした場合は失格とします。
- ④ クルーが受けたイエローカードは、レースが成立した時点で解消しますが、レース成立後、回漕中等に受けたイエローカードは次レースまで持ち越されるものとします。

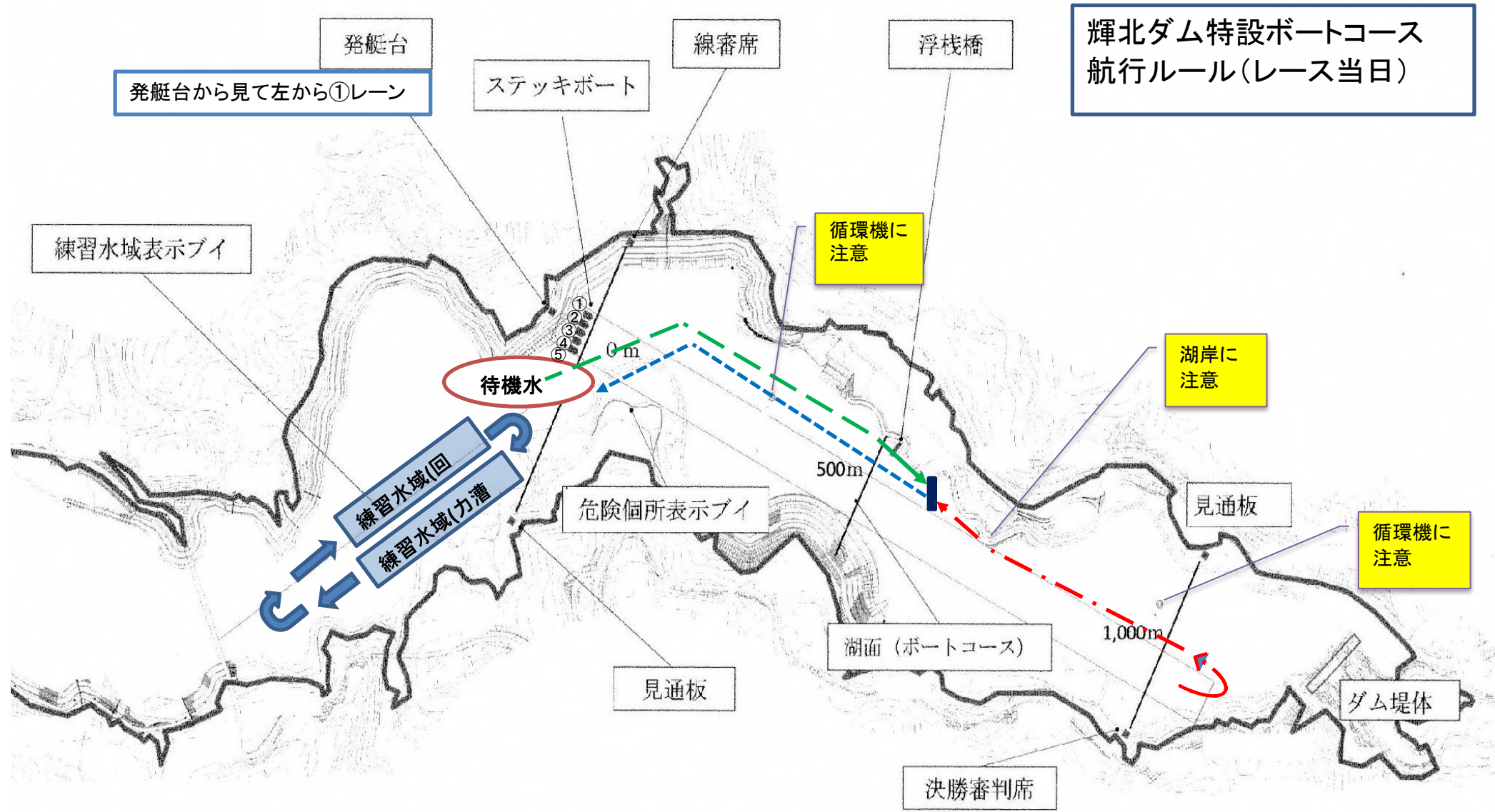
11 レース終了後について

- ① フィニッシュラインを通過したクルーは速やかに「艇止め」し、主審が旗を掲げるまでフィニッシュエリアで待機しておいてください。
- ② レースに対する異議がある場合は、主審が旗を掲げる前に挙手にて主審に申し出てください。主審から白旗が揚がれば、レース成立を意味しますが、赤旗が揚がれば、レース中に何らかの問題があったことを示していますので、全艇その場にとどまり主審の指示を待つようにしてください。なお、主審は状況により、フィニッシュライン手前の位置で旗を掲げる場合もあります。

12 その他

- ① 無線通信機器（携帯電話・無線機等の外部と通信できるもの）の艇内持ち込みは厳禁です。うっかり持ち込んだ場合でも失格となりますので注意してください。
- ② 陸上から拡声器または無線通信機器を用いてクルーに指示を与えたり応援したりすることは禁止されていますので注意してください。

輝北ダム特設ボートコース
航行ルール(レース当日)



青点線: 出艇から練習水域までの漕路。200m付近でコースを横断して練習水域へ。
 緑点線: 出艇後棧橋へ戻る場合。200m付近でコースを横断し、岸沿いを帰艇(岸、浅瀬に注意)。練習水域へ向かうクルーに注意。
 赤点線: レース後棧橋へ戻る場合。1レーンアウトレーン側を漕航し、棧橋へ。
 練習水域: 練習水域は、左側航行になります。上流向きは、力漕可。下流向きは、力漕不可(回漕)とします。
 ※練習水域以外では、レース中の航行停止(100m手前)を適用しますので、レースの状況を注視してください(棧橋付近も同様です。レースの間に帰艇)。

このプログラムに記載されている氏名その他の個人情報は、本大会の運営、開催目的達成のためだけに利用されるもので、その他の目的には一切利用できません。

鹿児島県高等学校体育連盟ボート専門部